

平成27年度 第16回栃木県吹奏楽ソロコンテスト

実 施 要 項

- 1 期 日 平成28年1月30日(土) 9:50～
- 2 会 場 栃木県教育会館大ホール
- 3 審査員
- 4 運営役割分担(運営委員・補助員)
運営委員25名 補助員 当日20名(作新学院高校)
- 5 表 彰
 - (1) 小学生の部
金・銀・銅のグループ表彰とし、グランプリ(1名)、準グランプリ(1名)にトロフィーを授与する。また、グランプリ受賞者はJBAソロコンテスト関東甲信越支部大会での特別演奏へ推薦する。
 - (2) 中学生の部
金・銀・銅のグループ表彰とし、グランプリ(1名)、準グランプリ(2名)にトロフィーを授与する。
 - (3) 高校生の部
金・銀・銅のグループ表彰とし、グランプリ(1名)、準グランプリ(2名)にトロフィーを授与する。
- ※金・銀・銅の割合
小・中・高とも原則として、金:銀:銅=20:30:50とする。得点差がつかない場合は、審査員の協議により決定する。
- 6 県代表
中・高生上位各5名をJBAソロコンテスト関東甲信越支部大会栃木県代表として推薦する。
- 7 JBAソロコンテスト関東甲信越支部大会・全国大会
 - (1) 関東甲信越支部大会 平成28年 2月28日(日)
東京音楽大学(東京都豊島区) 予定
 - (2) 管打楽器ソロコンテスト全国大会 平成28年 3月28日(月)
昭和音大ユリホール 予定
- 8 参加料
 - ・審査料 8,000円(振込用紙にて払い込み)
 - ・プログラム代 500円(振込用紙にて払い込み)
 - ・録音CD代 500円(希望者のみ。希望者は、当時受付にて現金を添えて申し込むこと。)
- 9 諸注意

※ 引率者、出演者は以下の事項を周知して参加すること。吹奏楽部顧問教諭以外が引率する場合や引率者がつかない場合は、以下の注意事項を引率者または出演者(伴奏者も含む)に周知徹底すること。周知不足のために生じた事態については連盟では一切責任を負わないと共に問い合わせ等も受け付けない。もし、関係者による理不尽と判断される申し出等があった場合は、出演者を失格とし、来年度以降の本コンテストへの出演を認めない。

- (1) 受付について
- ・会場到着後直ちに受付にて到着確認を受けるとともに、プログラム、出演経路図等を受け取り、当日の日程等の確認を行う。
- (2) 楽器置き場について
- ・当日の楽器置き場については特定しないので、各自ホールホワイエを利用し、管理すること。(盗難等については当連盟では一切責任を負わない。)
- (3) 出演経路
- ・当日、各出演者に対して誘導係員はつかない。音出し開始10分前に出演者集合場所でチェックを受け、出演経路に従って出演者の責任で行動すること。
 - ・会場で迷うなどして出演時間に間に合わない場合、失格になる場合があるので、十分注意すること。
 - ・待機場所(ステージ下手裏)では、係員の指示に従い、譜面台の高さ合わせを行う。
 - ・演奏終了後は上手へ退場する。ステージ転換時の照明の暗転は行わない。
- (4) チューニング
- ・チューニングはタイムテーブルに従い、終了時間の1分前に終了する。
 - ・チューニング場所以外での音出しは厳禁。
 - ・打楽器の出演者は会場の経路が狭いため音出し室(大会議室)チューニング室(リハーサル室)への移動が不可能となる。従ってチューニングはステージ裏手で待機中に他の出演者の迷惑にならないように行うこと。本番前の事前の音出しや練習はできない。予め了解した上で参加すること。
 - ・打楽器を搬出入する場合は、出演者の責任で打楽器運搬補助員をつけること。(5人以内) **連盟は運搬補助を行わない。**
※ステージ台上でのピアノとのチューニングは禁止とする。〈行った場合は減点とする〉
- (5) 表彰式について
- ・当日の表彰式の時間や会場は、受付時に必ず確認すること。
 - ・出演者は全員、表彰式が始まる10分前までに、ステージ下手袖に集合する。
- (6) その他
- ・打楽器をトラックに搬入する出演者は、タイムテーブル及び別紙「打楽器搬入経路」に従い、速やかに搬出入を行う。
 - ・鑑賞中、会場内での録音、録画、写真撮影、携帯電話の使用は固く禁じる。
 - ・演奏はCDに録音し販売する。(希望者は500円を添えて当日受付に申し込むこと。)
 - ・写真撮影は委託業者(フォトライフ)が行う。
 - ・チューニング室ではピアノ(未調律)が使用できるが、音出し室にはピアノは無い。
 - ・ステージ上のピアノは442Hzで調律してある。
 - ・ステージ上のピアノの位置は、ステージ中央に固定。ピアノを使用しない場合もピアノはステージ中央に固定。
 - ・ピアノのふたは半開にしてある。変更したい場合は、ステージ袖で係員に申し出ること。
 - ・出演者(伴奏者も含む)や関係者の行為により、コンテストの運営に多大なる支障を来したと常任理事会が判断した場合は、その出演者を失格とし、来年度以降の本コンテストへの出演を認めない場合がある。
 - ・その他不明な点は、連盟事務局までFAXにて問い合わせること。